

# 介護福祉士実務者研修科

託児付き

栃木県立県央産業技術専門学校では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

## ■ 訓練日程

- 【訓練期間】 令和4(2022)年8月1日(月)～令和5(2023)年1月31日(火)(6か月間)  
【訓練時間】 午前9時10分～午後4時50分(昼休み50分)  
【休日】 土日祝日及び校長が定める日



## ■ 訓練内容

- 【カリキュラム】 別紙、訓練カリキュラム参照  
【受講料】 無料  
【自己負担額】 講習テキスト代(約15,000円)、訓練生総合保険料(4,900円+振込手数料)、  
なお、実習時には別途検査料が必要です。

## ■ 申込み方法

- 【受講対象者】 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示を受けられる方  
【募集定員】 20名(ただし、応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。)  
【募集期間】 令和4(2022)年6月1日(水)～令和4(2022)年7月7日(木)  
【応募書類】 指定の入校願書及び履歴書  
【申込み先】 住所を管轄するハローワーク  
※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。

## ■ 選考

- 【日時】 令和4(2022)年7月13日(水) 午前9時30分集合  
受付:午前9時30分～午前9時40分 開始:午前9時45分  
【場所】 栃木県立県央産業技術専門学校 本館3階 視聴覚教室  
宇都宮市平出工業団地48-4(お車でお越しの方は、本校グラウンドに駐車してください。)  
【持ち物等】 筆記用具、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)、マスク着用  
【選考方法】 書類審査・適性試験(30分、50問)・面接試験の結果による

## ■ 訓練実施施設

株式会社TBC福祉教育センター  
宇都宮市南大通り2-1-2 TBC学院ビル6階  
電話028-651-2171  
※駐車場はありません。



受講申し込み後、辞退する場合は県央産業技術専門学校、管轄ハローワークへ電話連絡をお願いします。

# 訓練カリキュラム

株式会社TBC福祉教育センター

訓練科名	介護福祉士実務者研修科 (8月コース)		訓練対象者	介護関連職への就職を希望する方		
訓練期間	令和4(2022)年8月1日～令和5(2023)年1月31日 (6か月)		訓練終了後に想定される就職先	老人福祉施設 訪問介護事業所 病院 通所リハビリテーション	老人保健施設 障害者施設 通所介護	
訓練目標	介護事業所において利用者の状態に応じた訪問介護及び施設介護ができる。					
訓練内容	科 目		科 目 の 内 容		訓練時間	
	学 科	オリエンテーション 就職支援	オリエンテーション・就職支援 就労準備講習(就業の意義・自己分析) 基本的理念の理解、アイスブレイク、業界研究・ジョブ・カード・履歴書作成・ビジネスマナー・仕事の現状と理解、企業に関する情報収集・合格する応募書類の作り方・職場におけるコミュニケーション・面接指導・就職講話・企業説明会	6 19		
実習の理解 人間の尊厳と自立 社会の理解Ⅰ		実技・実習オリエンテーション(服装・持ち物・注意事項等) 人間の多面的な理解と尊厳・自立・自律の支援・人権と尊厳 介護保険制度創設の背景と目的・介護保険制度の基礎的理解・介護保険制度における専門職の役割	3 5 6			
社会の理解Ⅱ 介護の基本Ⅰ		生活と福祉・社会保障制度・障害者自立支援制度・介護実践にかかわる諸制度 介護福祉士の制度・尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理 介護を必要とする人の生活の理解と支援・介護実践における連携・介護における安全の確保とリスクマネジメント・介護福祉士の安全	30 12			
介護の基本Ⅱ コミュニケーション技術		介護におけるコミュニケーション・介護におけるコミュニケーション技術・介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション	24 10			
生活支援技術Ⅰ		生活支援とICF・居住環境の整備と福祉用具の活用・移動・移乗の介護技術の基本・食事の介護技術の基本・入浴・清潔保持の介護技術の基本・排泄の介護技術の基本・着脱・整容・口腔清潔の介護技術の基本・家事援助の基本 睡眠の介護・終末期の介護	11 4			
生活支援技術Ⅱ 介護過程Ⅰ 介護過程Ⅱ		介護過程の意義と目的・介護過程の展開・介護過程とチームアプローチ 介護職による介護過程の進め方・介護過程の実践的展開・事例に基づく介護過程の展開 利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開	16 12			
介護過程Ⅲ 発達と老化の理解Ⅰ 発達と老化の理解Ⅱ		こころの変化と日常生活への影響・からだの変化と日常生活への影響 人間の成長・発達・老年期の発達・成熟と心理・高齢者に多くみられる症状・疾病等 認知症ケアの理念と視点・認知症による生活障害、心理・行動の特徴・認知症の人とのかわり・支援の基本	12 12 21			
認知症の理解Ⅰ 認知症の理解Ⅱ 障害の理解Ⅰ		医学的側面から見た認知症の理解・認知症の人や家族への支援の実際 障害者福祉の理念・障害による生活障害、心理・行動の特徴・障害児・者や家族へのかわり・支援の基本 医学的側面から見た障害の理解・障害児・者への支援の実際	12 21 12			
障害の理解Ⅱ こころとからだのしくみⅠ		移動・移乗に関連するからだのしくみ・食事に関連するからだのしくみ・入浴・清潔保持に関連するからだのしくみ・排泄に関連するからだのしくみ・着脱・整容・口腔清潔に関連するからだのしくみ・睡眠に関連するからだのしくみ 人間の心理・人体の構造と機能・移動・移乗における観察のポイント・食事における観察のポイント・入浴・清潔保持における観察のポイント・排泄における観察のポイント・着脱・整容・口腔清潔における観察のポイント・睡眠における観察のポイント・終末期における観察のポイント	24 18			
こころとからだのしくみⅡ		医療的ケア実施の基礎・喀痰吸引・経管栄養 振り返り・筆記試験	60			
医療的ケア 振り返り・修了評価 総括		人間の尊厳と自立・社会の理解ⅠⅡ・介護の基本ⅠⅡ・コミュニケーション技術・生活支援技術ⅠⅡ・介護過程ⅠⅡⅢ・発達と老化の理解ⅠⅡ・認知症の理解ⅠⅡ・障害の理解ⅠⅡ・こころとからだのしくみⅠⅡ	63 4 45			
実 技		コミュニケーション技術	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション	14		
		生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF・居住環境の整備と福祉用具の活用・移動・移乗の介護技術の基本・食事の介護技術の基本・入浴・清潔保持の介護技術の基本・排泄の介護技術の基本・着脱・整容・口腔清潔の介護技術の基本・家事援助の基本	13		
		生活支援技術Ⅱ	移動・移乗の介護・食事の介護・入浴・清潔保持の介護・排泄の介護・着脱・整容・口腔清潔の介護・睡眠の介護・終末期の介護	32		
		介護総合演習	介護技術総合演習	6		
		介護過程Ⅰ 介護過程Ⅱ 介護過程Ⅲ	介護過程の意義と目的・介護過程の展開・介護過程とチームアプローチ 事例に基づく介護過程の展開①(基本)(応用) 事例に基づく介護過程の展開②(基本)(応用)	5 15 45		
		医療的ケア 見学実習 介護実習	喀痰吸引のケア実施の手引き・経管栄養のケア実施の手引き・救急蘇生法の手引 介護現場の見学 職場体験(施設サービス実習・通所サービス実習)	38 12 36		
		訓練時間総合計 678 時間 (学科 462 時間、実技 216 時間)				
		目標資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護福祉士実務者研修</li> <li>救急法基礎講習 (1,500円)</li> </ul>			